



百読あれ

Apr.2025～



図書館では、新入生向け企画『百読あれ』で100冊の本を展示しています。
ここでは、その中から10冊をピックアップしてご紹介します。ぜひ手に取ってみてくださいね。
また図書館広報誌JavaLa(ジャバラ)で紹介された先生のおすすめ本も並べていますので
ご一緒にご覧ください。

『しくみがわかる 令和新版 (池上彰のやさしい経済学:1)』

池上彰著/テレビ東京報道局編

「お金とは何か」ということから「需要と供給」「ケインズ経済学」「行動経済学」など、これだけは知っておきたい経済学の基礎を、用語解説やイラストを使ってわかりやすく解説。

『あなたのまわりのデータの不思議 : 統計から読み解く』

景山三平著

数字や数学が苦手な人も、統計に親しむことができ、楽しみながら統計的な考えが身に着けられる本です。

『「おいしい」を経済に変えた男たち』 加藤一隆著

「50年続く飲食チェーン」を築き上げた異端の外食創業者たち6人の情熱と苦闘、そして経営術を知ることができます。

『たった一言でいい流れをつくる 「あいさつ」の魔法』

三上ナナエ著

人にあいさつする機会は、誰にでも平等に毎日何回もあります。すべてのコミュニケーションのきっかけである「あいさつ」の基本を人気マナー講師の著者がわかりやすく解説!

『スポーツから気づく大切なこと。』 中山和義著

スポーツが与えてくれる健康以外のさまざまな効果を、心理カウンセラーであり、テニスコーチの経験も豊富な著者が多くの事例をもとにやさしく解説。

『eスポーツビジネス : eスポーツ×ビジネスの現場から お伝えします!』 中野龍三著

自らもプロゲーマーとしての側面を持つゲーム評論家がプレイヤーの視点でキーパーソンを取材し、その将来と可能性を考察します。

『マンガでわかる!人工知能 : AIは人間に何をもたらすのか』 かんようこ作画

人工知能とは何か? 機械学習・ディープラーニングとは何かを、くわしく・やさしく解説していきます。

『メタバース見るだけノート : 今世紀最大のビジネスチャンスが1 時間でわかる!』 岡嶋 裕史監修

今期待されているメタバース。言葉の意味、現実世界との違い、メタバースのある未来について、解説されています。

『「いい質問」が人を動かす』 谷原誠著

「いい質問」は一瞬で相手の心を掴み、相手を動かします。全ての人間関係に役立つ質問術が満載!

『新消費をつくるα世代 : 答えありきで考える「メタ認知力」』 小々馬敦著

デジタルネイティブといわれるZ世代とその下に育つα世代が、社会の中心的役割を担う2030年を考察している本です。

～図書館3F中央ホールで多数展示中。貸出もできます!～